

mokuyou@mx35.tiki.ne.jp

<http://ww35.tiki.ne.jp/~mokuyou/>

S S T K NO. 120

特定非営利活動法人 **木よりの家**



編集人 NPO 法人木よりの家(地域活動支援センター木よりの家)
運営日 月～土 9:30～16:00
〒285-0014 佐倉市栄町7-15 TEL/FAX 043-486-7686
郵便振替口座 00100-4-39320 加入者名 木よりの家

<木よりの家>

巻頭言	1
活動紹介	2
社会参加活動報告	4
スタッフ紹介	5
会員・寄付者 賛助会費のお願い	6
親の会報告・他	7

<まあるい会>

手記	8
まあるい会近況	9
お知らせ	10

センター長になっての1年を振り返って

2023年10月の木よりの家の20周年イベントの後、事務局長の島田さんが退職され、私が事務局に入ることになりました。さらに昨年3月に長年センター長を務めてこられた武内さんも新たな道に進まれ、4月からセンター長を引き継ぐことになりました。何というスピード出世でしょう!?

それまで木よりの家を支えてくれていたお二人が抜け、スタッフの皆さんも不安や心細さを感じていたと思います。それでもメンバーは毎日変わらず通ってきますし、季節ごとの各種行事も待ってはくれません。

そんな状況の中で、市内の大きな社会福祉法人に依頼したスタッフ研修の開催や、新しい講師をお迎えしてのダンス教室のスタート、不定期の利用ながら新しいメンバー2人の加入、そして現スタッフにはほぼ“初めまして”に近い久しぶりのメンバーの復帰など目まぐるしい1年でした。

スタッフの皆さんは戸惑うことも多かったはずですが、それでも力を合わせ、前向きに取り組んでくれている姿には頭が下がります。木よりの家のスタッフは私も含め、障害福祉に関する資格を持っている人はほとんどいません。でもそれが木よりの家らしさでもあり、強みでもあると感じています。

事務局に入った際のあいさつで「思いやり」と「想像力」を大切にしたいと書きました。今回はそこにもう一つ、「対話」という言葉を加えたいと思います。人と向き合う仕事に、“唯一の解答”というのは存在しません。たとえ答えが見つからなくても、答えが見つからない時こそ、対話をかさねることが大切だと考えます。(山本智子)

🌱 木ようの家の主な活動 🌱

音楽教室

第1・第3金曜日に音楽教室を行っています。

音楽の専門の先生である辻角先生をお迎えし、合奏やトンチャイム、音楽に合わせた体操などを楽しんでいます。

リズムに合わせて名前や好きな食べ物を言う活動では、笑顔とともに元気な声がたくさん聞こえてきます。みんなが音楽を通していきいきと過ごせる、とても楽しい時間になっています。

（先生より一言）

関わらせていただいてから、早いもので10数年が経ちました。

音楽教室を通して、メンバーのみなさんの成長や笑顔にたくさん出会い、毎回とても感慨深く感じています。

これからも音楽を通して、楽しい時間を一緒に過ごしていけたら嬉しいです。



お話し会

工藤さんからの声かけで始まった佐倉地域文庫連絡会の方々によるおはなし会。メンバーは語り手の表情や声に笑ったり、体を乗り出したり一生懸命に絵本をみようとしています。文庫連の方々との温かな関わりの中で豊かな時間を過ごしています。

（文庫連 内藤さんより一言）

メンバーの絵本のお話しをきちんと聞こうとする姿勢に背中を押され、手遊び・体遊びが大好きなメンバーに励まされ続けて来られました。視力・照明・外光に考慮して本を選んで工夫していきたいです。木ようの家に来るのは楽しくて勉強の場になっているので頑張っていきたいです。



ダンス教室

昨年から、上野先生にご指導いただいていた手話ダンスに代わり、清水君がダンス活動をしている「ジュピター」の尾畑先生と鈴木先生が、毎月第2木曜日にレッスンに来てくださっています。

尾畑先生と鈴木先生は、手話ダンスだけでなくノリのある創作ダンスも丁寧に教えてくださり、メンバーも自信を持って、いきいきとしたダンスを披露しています。

レッスンを重ねる中で、表現力やリズム感も少しずつ育まれてきました。

これからも、楽しく充実した時間をみんなで作っていききたいと思います

（先生より一言）

「沢山あそんで、笑顔いっぱい。それぞれのかわいいが最高！」を大切に、日々活動しています。ダンスを通して、メンバーが自分らしく踊り、一人ひとりの個性を輝かせながら楽しい時間を過ごせる場を作りたいと思っています。これからも笑顔あふれる教室を目指していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



ボイストレーニング教室

第1、第3木曜日はボイストレーニング教室を行っています。スタッフの小林さんが講師となり音楽療法を取り入れた、発声練習や歌、リズム遊びなどを楽しんでいます。みなさん元気な声で歌いながら、笑顔あふれる楽しい時間をすごしています。

（小林さんより一言）

ボイトレを務めさせていただいてから6年、初めは声が出にくかったり、音程に抑揚がなかったメンバーも、今では大きな声でリズム良く歌っていて、生き生きとした姿にうれしくなります♪これからも楽しく歌ったり演奏したりしたいです！



2月28日(土)社会参加 カラオケ♪

2月の社会参加は、みんなの大好きなカラオケ♪ユーカリが丘にあるビッグエコーに行ってきました！土曜日なので普段はお仕事などで来られないメンバーも参加して、予約したパーティールームはメンバーとスタッフで大賑わい♪事前に提出してもらったリクエスト曲をメンバーが一人ずつ順番に歌いました。石原裕次郎や西城秀樹など昭和の歌謡曲から、ポケモンなどのアニソン、ドレミの歌などの童謡、V6、アンジェラ・アキ、Mrs. GREEN APPLE まで幅広いジャンルを、マイクを持ってノリよく歌い、ほかのみんなも一緒に歌ったり、手拍子をして盛り上がりました！DA PUMP の U.S.A では、前に出て踊りながら歌ったメンバーもいました♪



この日のために、自主トレをしたり、事前にご家族でカラオケに行ったメンバーもいて、みんな良く声が出ていました！最後に記念撮影をしてみんな笑顔でピース (*^^)v 楽しい時間を過ごしました！

(スタッフ 小林 薫)



スタッフ紹介

今年やってみたい事♡

木ようの家のスタッフになって12年、気が付けば最古参になっていました～！今年は旅行で知らない土地に行ったり、伊勢神宮にお参りに行きたいです。

小林 薫

今年は推し活デビューしたいです！
まだ推しは募集中なので、「この人おすすめ！」があればぜひ教えてください。

可愛い推しに出会えるのを楽しみにしています♪
梶山恵美



今年こそ 佐倉の七福神めぐりをしたいです。
関利江

今年は、生まれて初めて劇団四季の舞台を観に行きます。
夏に「バック・トゥ・ザ・フューチャー」を予約していて、今からわくわくしています。ずっと行ってみたかったので、とても楽しみです。
森木友加里

御朱印集めを再開したい。 吉見典子

本気のラジオ体操をする。毎日といたいところですが、とりあえず週5回。ちなみにラジオ体操は第3まであります。 山本智子

今年は丙の午年、どのような年になるのでしょうか。挑戦する年といいますが、日々の暮らしを大切に過ごしながら、孫たちとたくさん遊びに行く1年にしたいと思います。土屋久仁子



非定非営利活動法人木ようの家のご支援よろしくお願いたします。

正会員 5,000円/年 団体会員 10,000円/年 賛助会員 3,000円/年

はがしてくださりありがとうございます
ご支援よろしくお願いたします

郵便振替口座 00100-4-39320 加入者名 木ようの家



↑はがしてお使いください

★郵便局以外からお振込みの場合

店名 019(ゼロイチキュー)店 店番019 預金種目 2当座預金 口座番号 0039320

口座名 木ようの家

2025年度正会員・賛助会員

★正会員 21名

個人名の記載省略

★賛助会員 42名（順不同・敬称略）

個人名の記載省略

★団体会員 2025年度分 5団体

法人名の記載省略

★寄付 3月31日までにご寄付をくださった方（順不同・敬称略）

個人名の記載省略

お手伝いをいただいた方（敬称略）

個人名の記載省略

親の会報告

2月28日、みんながカラオケを楽しんでいる間、母達はカフェで懇談。近況を報告しあったり、困っていることを話したりと情報交換の時間を楽しみました。また清水雄介君のお母さんが、ロックミシンを提供して下さることになり、まずは親の会の有志で体験し、どうすれば木ようの家で活用できるか考えていくことになりました。



木ようの家ピックアップ

3月のある日、ボランティアの山元さんの指導のもと、桜餅づくりに挑戦しました。

自分たちで作ったものを、みんなで一緒に食べることは最高です！この日は苺の差し入れもあり、楽しいティータイムとなりました。



【会報発送に関する大切なお知らせとお願い】

日頃より当事業所の活動を温かく見守ってくださり、心より感謝申し上げます。おかげさまで年々発行部数が増え、多くの方に活動を知っていただけるようになりました。その一方で、近年の郵送料・材料費の高騰に加え、限られた人数での作業が負担となりつつあります。そこで、このたび発送名簿の整理を行うことといたしました。つきましては、誠に心苦しい決断ではございますが、長らくご寄付・カンパ等のやり取りが途絶えている方への発送を、本号をもって一旦終了させていただきます。

「これからも活動を見守りたい」と思ってくださいる方は、お手数ですがご支援をいただけますと幸いです。皆様のご理解と変わらぬご協力をお願い申し上げます。なお、会報の内容は当事業所のホームページでも順次公開しております。今後はそちらからも活動の様子をご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

まあるい会

NO.149

編集人 まあるい会代表 米澤 しのぶ
〒285-0025 千葉県佐倉市鏑木町743-4 TEL

—障害のある子もない子も共に学び、遊び、育ち合うことのできる学校でありたい—

通学路 《行って、戻る巧みさ》

佐藤 陽一

ふつう学級の12年間で、誰もが身に着けていること。
家から「通学路」を通り、学校に「行って」一日を過ごし、また通学路を通り、家に「戻る」こと。











小学生には、家と学校ともう一つの環境「通学路」がある。
1年生という「子どもの社会」に参加すると同時に、「通学路」という地域社会に参加する毎日。
「通学路」という地域社会を、毎日行き来する生活。
それまで「家の外」に出るときには、いつも「親」が隣にいた。一人で社会と向かい合うことはなかった。いつも守られていた。

でも、一年生は、家を出ると、「一人」で通学路を「行って」、「一人」で学校生活を送り、帰りは同じ「通学路」を、「反対側から超えて」家に「戻る」。
その繰り返しの年月に、自分の「好きなこと、苦手なこと、できること、できないこと」を知り、「つながりの安全領域」を知る。

こんなふうを書いてみて、あらためて気づく。
親が教室で一日中「付き添う」ことが、いかに子どもの成長をじゃましてしまうことになっていたか。
親や距離感のない支援者が隣にいて、子どもが「一人で見る世界」すべてが「遮蔽」されてしまうことになる。自分一人だけ「親が隣にいて」で、ふつう学級にいられなくなることもある。
たとえ医療的ケアを必要とする子を「一人」にできないとしても、それゆえになおさら、「一人で、行って、戻る」ことをしている生活を、十分に意識し、敬意をもつことが必要になるのだ。

45分座っていない子や、言葉を話さない子の「行って、戻る巧みさ」と、医療的ケアの子の「行って、戻る巧みさ」の共通点はそここのところに現れる。



      **近況**      

先日自宅からグループホームに帰る時、何だか、ズボンの上のほうを押さえて歩きにくそうにしていたヒロ。ズボンが大きすぎてずり落ちるのか。トイレに行きたくてがまんしているのか。よく観察していると、太ももの特定の場所を押えている。痛いのかとズボンをめがせてみたら、小さく折りたたんだチラシの束が出てきた。しかも、両方の足の太ももからです。熱海やら北海道の旅チラシ。お父さんが先日、ヒロのグループホームの部屋で要らないだろうチラシを整理して実家に持って帰った。それを見つけて、再びグループホームに持ち帰ろうとしたのでした。チラシへの執念は想像を超えていました。（酒井）

ユーカリが丘で清掃の仕事をしています。4月で7年目になりました。愛の配属先は10名ほどの職場ですが、入社当初1番下だったシフト表が、今は上から2番めになっています。年齢もしっかり30代となりました。（山本）

映画館のシニア料金も値上がりして、茉耶の好きそうな作品は、障がい者割引を使って一緒に見ます。ディズニー作品やミュージカル映画など、2時間以上でも集中して一。時には、字幕編でもポップコーン🍿を食べながら楽しんでいきます。（山崎）

先日、諒から電話があって、週末に回転寿司に行きましょう、僕が払います、と初めてのお誘い。土曜日の夕方、家族4人で好きなだけ食べて、諒の予算ぴったりの1万円、プラス40円。小銭は出そうか、と言ったけど、大丈夫です、と頼もしい返事があって、家族皆、感激の夜でした。（米澤）

淳は3月から週に1回ですが木よりの家に行くようになりました。時々のお会食毎に木よりの家に行きたいか淳の気持ちを確認してきました。ヘルパーさんも交え話をしてくれてようやく決めました。環境の変化はハードルが高いと思っていましたが何とかかなりそうで…周りの皆さんに感謝です！（中邨）

亮は毎日元気に仕事に出かけますが、亮の部屋の掃除と片付けをどうするかとても悩んでいるこの頃です。この一年手を出さずに見てきましたが好転の気配は無く汚さも随分増して来ました。休みの日は昼過ぎまで寝てるので時間が限られます。この先一人暮らしを想定すると、今のうちに自分で片付けが出来るようにしなければと焦るばかりです。何かいい方法があれば教えて頂きたいです。悩める母より❤️（浅田）

子どもの頃、夕食時にジュースを飲みたがるのを「じゃあ、お父さんの休みの日だけね」と約束してそうになりました。それが習慣づいて今でも父親の休みの日だけコーラ等飲んでいて（もう自由でいいだろうに）まあ普段は飲まないにこしたことはないかとそのままに。アルコール類は自分のアルコール弱さを自覚してちゃんと休みの前日しか飲まない意志の強さです。（美濃）

〈高校受検結果〉

今年は3名が県立高校、1名が私立高校を受検し、4名全員合格しました。
おめでとうございます！

お知らせ

☆木ようの家総会のご案内 6月6日(土)15時～

2026年度特定非営利活動法人木ようの家の第24期総会を行います。
正会員の皆様には、追って議案書と出欠確認票をお送りしますのでよろしくお願い致します。
議決権は正会員のみですが、オブザーバー参加もできます。法人の運営に関してのご意見はいつでもお受けいたします。木ようの家までご連絡ください。

☆まあるい会(問い合わせ o9072194255@gmail.com)
就園就学相談会 7月12日(日) 10:00～12:00 木ようの家
相談はいつでも受け付けております。お気軽にご連絡ください。



☆近隣の会情報

- ◆共に育つ教育を進める千葉県連絡会&千葉「障害児・者」の高校進学を実現させる会
 - ・共に育つ茶話会 4/19(日)穴川コミュニティセンター (問い合わせ chiba.tomoni@gmail.com)
 - ・合同総会 5/30(土)10:00～12:00 きぼーる 15階 1年に1回みんなで集まりましょう！
 - ・高校進学相談会 5/30(土)13:30～16:00 きぼーる 15階
(問い合わせ chiba.kokosingaku@gmail.com)
 - ・就園就学相談会 6/7(日)13:30～16:00 千葉市生涯学習センター
(問い合わせ yumetizu@gmail.com)
- ◆成田ともに育つ会 (問い合わせ 090-5303-9475 渡邊)
 - ・就園就学相談会 6/20(土)13:30～16:00 成田保健福祉館団体活動室

1年間の感謝の気持ちを込めてカレンダーを同封いたしました。4月始まりの年度カレンダーです。
1年を1枚で見ることができると好評です。お家のどこかに貼っていただけたら嬉しく思います。

まあるい会	事務局 美濃真奈美	phone & fax	043-489-3356
-------	-----------	-------------	--------------

NPO 法人木ようの家	理事長 山崎静江	phone & fax	043-486-7686
-------------	----------	-------------	--------------

編集人 特定非営利活動法人木ようの家 佐倉市栄町7-15

発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 川口市芝新町15-9アステール藤野1階 頒価50円